

私の屋久島

屋久島ガイド連絡協議会

会長 松本毅さん



私がガイドを始めた13年前、ガイドを職業にしていた人は、10人にも満たなかった。当時『ガイドでは、メシは食えないよ』とも言われた。あれから13年。現在何らかの形でガイドを職業とする人は40人を越える。屋久島の自然を見せることでメシが食える時代がやって来た。自然に対する価値観が観光時代によって変わってきたのである。これからは、屋久島においてガイド業というものが根付き、島の経済に貢献し、自然環境の保全に寄与できるひとつの産業として行く事を願う。

屋久島固有林 自然と人との共生の指針

★第四次屋久島生態系モニタリング報告★
モニタリング調査は、平成八年度から毎年行われており、今回は、国割岳西斜面の低標高地からスギ移行帯の標高千mまでの地域の植生の垂直分布の実態等、四項目について調査しました。

垂直分布調査では、同一標高であっても内陸部と前岳部とでは植生が大きく異なるなど、植生の多様性が見られました。また、この地域は、島の内部地域とは幾分種を異にしており、亜熱帯林から暖帯常緑広葉樹林(照葉樹林)まで植生の垂直分布がほぼ原生林のまま残されている貴重な地域であることが再確認されました。

ヤクタネゴヨウの調査では、立ち枯れや折損している木が非常に多く、その原因がマツ材線虫病や酸性雨などの影響によるものであることや、実生苗が生育しているものの、生育に適した環境条件が少ないことなどが報告されました。

次に西部地区における森林利用の現状ですが、入り込み者は年間五百人未満であり、

現在のところ入り込み者が自然に与える影響は少ないと報告されています。最後に水質調査の結果ですが、この自然豊かな屋久島においても年間を通して本土並みの酸性雨が降っていることや、北西風により大陸から様々な物質が運ばれてきていることなどが判りました。

なお、本報告書をご覧になりたい方は、保全センターまで御連絡下さい。

夏山登山シーズンの真只中、屋久島の森でも遭難等が相次いでいます。八月一日、白谷雲水峽から縄文杉を目指した三名の登山

白谷雲水峽で SOS!!

環境NGO『ヤッタネ!調査隊(手塚堅至代表)』では、全労済の助成を受け、昨年の九月から月一回のペースでヤクタネゴヨウの分布調査を独自に行ってきたおり、現在、西部林道周辺区域について、進捗率約三十%(調査総本数二百五十本)で進められています。

「ヤッタネ!調査隊」の活動に期待

本紙前号でお知らせのとおり、九州森林管理局では、本年度から五ヶ年度事業でヤクタネゴヨウの増殖・復元事業に取り組みることになりました。本事業を進めるには、まず、ヤクタネゴヨウの分布状況を把握しなければなりません。これまで、正確な分布調査は行なわれていませ



屋久島の植物



ヤクシマコトギリ (おとぎりそう科)

屋久島の固有変種で、高層湿原では、ミズゴケに混じって咲き、人目につきやすく、登山道にも見かける。茎は長さ約10cmで、地を這うように伸びている。長さ約8mmの長楕円形の葉をつけ、黄色い花が咲く。花期は、六、八月。

者の中の一人から、原生林歩道で『足を痛めて動けなくなった』との通報を受け、警察・消防と共に救助に向かいました。幸いなことに怪我は軽傷で、自力で無事に下山することができました。白谷雲水峽でもこうしたことがありま

また、携帯電話で白谷雲水

環境NGO『ヤッタネ!調査隊(手塚堅至代表)』では、全労済の助成を受け、昨年の九月から月一回のペースでヤクタネゴヨウの分布調査を独自に行ってきたおり、現在、西部林道周辺区域について、進捗率約三十%(調査総本数二百五十本)で進められています。

この調査は、増殖・復元事業を進めるに当たっても、分布状況を明らかにして貴重なデータを提供すると期待されています。全調査の終了が待ち望まれています。

お知らせ

治山工事の発注

八月十八日に九州森林管理局において、治山林道合同入札が行われました。工事箇所は、次のとおりです。

【大川治山工事】

平成九年の台風十九号により土石流が発生し、橋梁を流出させ依然として溪床が不安定な状態にある大川の支流。

【小島治山工事】

平成十年七月の集中豪雨により下流の町道・果樹園を埋没させる被害を受けた小島地区。

夏休み期間中の自然休養林の利用状況

今年の夏季シーズンの屋久島自然休養林の入林者数は、下記のとおりです。昨年と比べるとヤクスギランドが4%、白谷雲水峡が41%の増加となっています。

月	日	曜	入林者数		車両台数			
			ヤクスギランド	白谷雲水峡	ヤクスギランド		白谷雲水峡	
					バス	その他	バス	その他
7	20	木	247	147	5	76	0	67
	21	金	785	276	21	105	1	86
	22	土	307	282	8	113	1	87
	23	日	175	184	5	59	1	62
	24	月	166	168	6	51	1	48
	25	火	199	168	7	47	2	58
	26	水	176	194	4	47	0	56
	27	木	301	158	9	52	0	45
	28	金	84	98	3	44	0	35
	29	土	0	129	0	0	1	42
	30	日	81	73	2	41	0	31
	31	月	90	127	4	33	1	39
8	1	火	260	287	6	73	2	59
	2	水	162	197	5	84	0	72
	3	木	299	232	3	68	1	79
	4	金	410	373	11	83	2	86
	5	土	310	258	14	93	1	81
	6	日	256	274	3	86	0	77
	7	月	206	245	4	64	1	68
	8	火	262	280	4	87	0	90
	9	水	259	243	5	83	0	87
	10	木	257	260	6	82	0	88
	11	金	301	238	6	92	0	75
	12	土	253	231	2	90	0	72
	13	日	389	250	7	125	0	94
	14	月	370	422	3	164	1	145
	15	火	285	367	3	125	0	124
	16	水	314	297	2	119	0	99
	17	木	354	325	5	113	1	96
	18	金	290	238	4	105	0	87
	19	土	252	262	5	108	0	80
	20	日	252	212	5	81	0	79
	21	月	184	144	4	72	0	57
	22	火	291	248	6	75	1	76
	23	水	304	244	7	67	0	76
	24	木	275	248	4	83	0	89
	25	金	237	192	6	55	0	65
	26	土	254	246	5	67	0	80
	27	日	259	211	6	82	1	76
	28	月	320	229	7	65	0	76
	29	火	158	166	2	49	1	53
	30	水	146	161	2	48	0	47
	31	木	58	121	1	41	1	37
合	計		10,838	9,705	227	3,297	21	3,126

都道府県	7, 8月入林者指数	
	ヤクスギランド	白谷雲水峡
	%	%
北海道	1.6	1.5
青森	0.3	0.7
岩手	1.2	0.3
宮城	0.4	0.7
秋田	1.0	0.2
山形	0.0	0.2
福島	1.2	0.3
茨城	3.9	1.9
栃木	1.6	0.9
群馬	2.0	1.2
埼玉	4.7	5.6
千葉	4.7	5.4
東京	23.6	24.8
神奈川	10.1	11.8
新潟	3.3	0.9
富山	1.2	0.5
石川	0.8	0.3
福井	0.1	0.1
山梨	0.7	0.7
長野	1.0	0.8
岐阜	2.4	1.2
静岡	3.3	2.5
愛知	8.3	6.8
三重	1.2	1.2
滋賀	1.1	1.1
京都	3.2	3.9
大阪	15.3	13.3
兵庫	5.2	5.7
奈良	1.4	2.1
和歌山	0.4	0.5
鳥取	0.8	0.4
島根	0.6	0.4
岡山	2.1	0.7
広島	2.1	2.6
山口	2.2	1.5
徳島	0.8	0.5
香川	0.8	1.3
愛媛	7.2	1.1
高知	0.6	0.2
福岡	13.9	13.3
佐賀	2.5	1.6
長崎	0.9	1.4
熊本	14.7	5.6
大分	2.9	2.3
宮崎	3.2	2.5
鹿児島	33.2	22.8
沖縄	1.7	1.2
海外	1.2	0.5